

事業業績概況

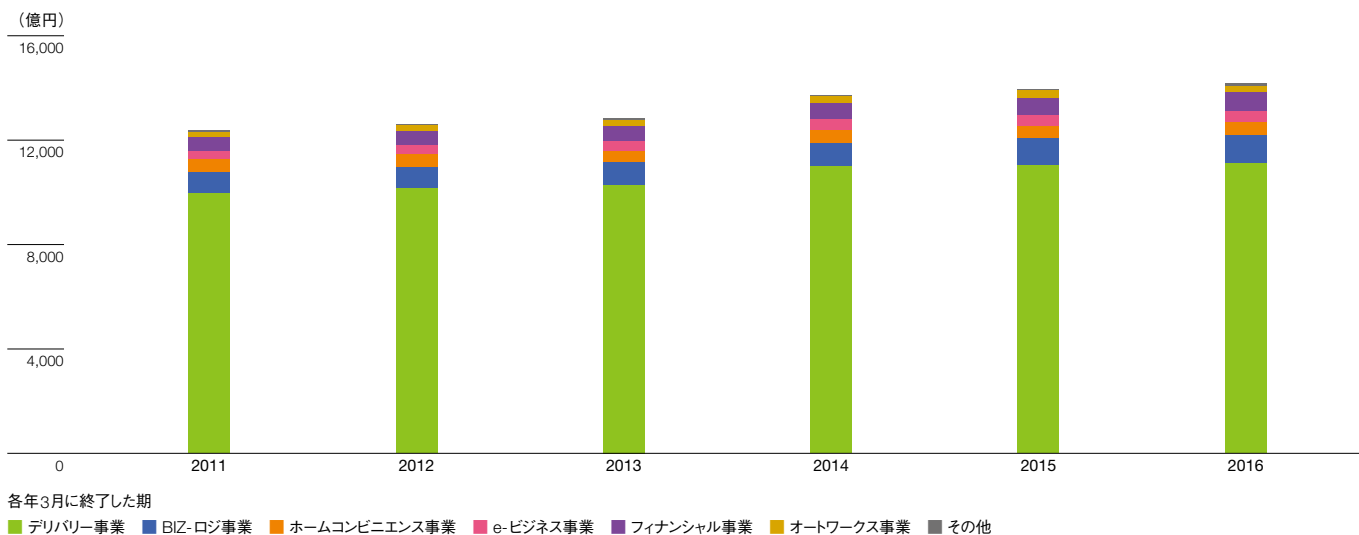
2016年3月31日現在

2016年3月期においては、デリバリー事業が有するラストワンマイルネットワークを活かした「バリュー・ネットワーキング」構想において、複数の事業が着実な成長を実現しています。クロネコメール便廃止の影響がありますが、宅急便新サービスの拡販や高付加価値ビジネスモデル創出を加速させ、グループ全体の収益力底上げを図ります。

その後押しとなる成長投資については、高付加価値ビジネスモ

デルの創出加速に軸足を置き、主に「バリュー・ネットワーキング」構想に基づくビジネスモデル領域の拡大と、ネットワーク拡大を通じた海外事業の強化につなげていく方針としています。ともに、アライアンスやM&Aを検討します。なお、海外事業については、引き続きASEANを重点地域としつつ、北米、欧州、東アジア、ASEAN、日本の5極間でのクロスボーダー輸送の活発化に注力していきます。

事業別営業収益



営業利益(損失)*

